

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

作成日： 2020/8/5  
 事業所： 鎌倉あけぼの園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	改善策
		数が多かった方に「○」をつけさせて頂いております。				
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか		○		・不足日がある	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	・2か所段差がある。 ・トイレが狭く介助しにくい。便座が簡易設置の 為動いてしまう。トイレ内に手すり必要。	段差については構造上対応が難しい。 トイレについては事業所内で対応できるか検討する。
業務改善	④ 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか			○	・参加出来ない職員もいる ・意識出来ている職員が少ない	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・不明	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		・全体ではまだ1度も行っていない。 ・個別に説明を行っている	・ガイドラインなどを用いて積極的に行って行きたい。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・職員がほとんど新しい為、課題分析等行い切れておらず計画として周知できていない	・日々常に観察・分析を行い職員間で共有・周知していく。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・それぞれの提案で工夫されたプログラムになっている。	
⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・同上		
⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・活動内容は細かく設定しているが、課題は細かくは決めていない。	・ミーティングや話し合いの時間を増やしていく	
⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○					
⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○					
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか		○		・参加出来ない職員は個々に管理者に報告・翌日共有しているが不十分 ・退勤時間によって直接できる職員に限られている。	・連絡ノートの活用を定着していく。	
⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・職員が利用者について記録する事がほとんどない為、検証・改善に繋がっていない。 ・特記事項とは別にケース記録をした方が良いのではないかと。	・共有・周知が常に必要な利用者について。ケース記録を作成し記録していく。	
⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○					
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	○					
関係機関	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・まだ参加する機会がない	

